

製品名: MB21D1 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM86133

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	58.8kDa

抗原情報

遺伝子名	MB21D1
別名	Cyclic GMP-AMP synthase, cGAMP synthase, cGAS, h-cGAS, 2.7.7.86, Mab-21 domain-containing protein 1, MB21D1, C6orf150
遺伝子 ID	115004.0
SwissProt ID	Q8N884
免疫原	この MB21D1 抗体は、ヒト MB21D1 由来の 1 ~ 185 個のアミノ酸からなる KLH 結合合成ペプチドで免疫化されたマウスから生成されます。

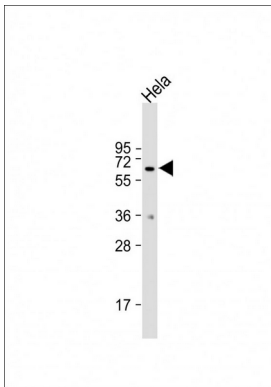
背景

ATP と GTP から環状 GMP-AMP (cGAMP) の形成を触媒するヌクレオチジルトランスフェラーゼ。触媒作用は、GpA 段階での 2',5'ホスホジエステル結合の形成と ApG 段階での 3',5'ホスホジエステル結合の形成の両方に関与し、c[G(2',5')pA(3',5')p]を生成します。細胞質 DNA センサーとして重要な役割を果たすことで抗ウイルス活性を有し、細胞質内の二本鎖 DNA (dsDNA) の存在は免疫応答を誘発する危険信号となります。細胞質 DNA に直接結合し、cGAMP の活性化と合成を誘導します。cGAMP はセカンドメッセンジャーであり、TMEM173/STING に結合して活性化することで、I 型インターフェロンの産生を誘導します。

研究分野

-

画像データ



全レーン: 抗 MB21D1 抗体 (1:1000 希釈)